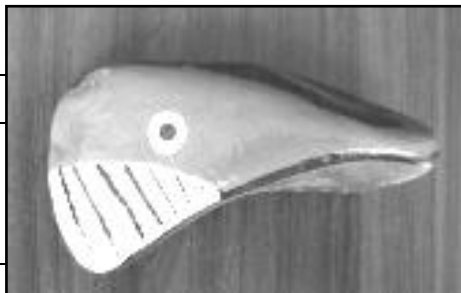


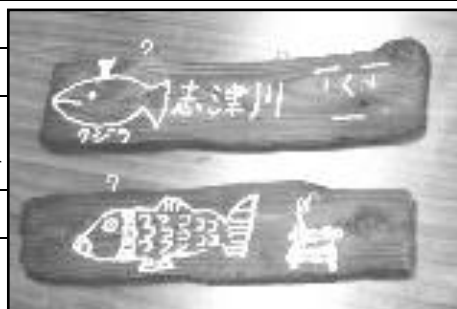
(創作研修1) 石ころアート

海岸散策等で気に入った石を見つけ、絵や文字を描いて作品にする。		
対 象	幼児～	
所要時間	90分 ①石拾い → ②絵を描く → ③ニス塗り → ④片付け	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	50円（ニス） ※ニス持ち込みの場合は無料	
準 備 物	各団体・・・作品にする石、新聞紙、雑巾、ボスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・つや出しニス、はけ	
流 れ	1 海岸で石を拾い、水道水で洗う。 2 石の特徴を生かして絵や模様をえがく。 (アクリル絵具やボスカ等を使うときれいに描ける。) 3 乾いたらつや出しニスを塗る。(2度塗りするときれいになる。) 4 片付け	

(創作研修2) バードコール

自然の素材を生かしたオリジナル作品を作り、野鳥とふれあう。 また、野鳥への興味・関心を高めるきっかけをつくる。		
対 象	幼児～ ※引率者の協力が必要となることがある。	
所要時間	60～90分 ①木を選ぶ → ②木を切る → ③木を削る ④アイボルトを差し込む → ⑤ニス塗り（乾燥） → ⑥片づけ ※ひもをつける	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	210円（アイボルト、ひも）	
準 備 物	自然の家・・・木の枝、アイボルト、ひも、 ボール盤（穴あけ機械）、のこぎり、 紙やすり、ニス、小刀、ゲージ、万力（固定具）等	
流 れ	事前…用具の使い方についての諸注意 1 それぞれの木の特徴を知り、木を選ぶ。 2 木の枝をのこぎりで5cm程度切断する。（2人1組で行う。） 3 輪切りにした木片にボール盤を使って穴をあける。 （安全性を考慮して、自然の家職員が行う。） 4 切断面を小刀で削り、紙やすりで磨く。 5 アイボルトを奥まで差し込み、ボルトを戻しながら一番音色のいいところを見つける。 6 ひもをボルトにつける。 7 片付け	

(創作研修3) 焼き板

板を焼いて磨き上げ、絵や文字を描いて個性的な作品を作る。		
対 象	小学3年生～	
所要時間	120分 ①板焼き → ②板をこする → ③金具付け→ ④絵を描く → ⑤片付け	
場 所	野外炊飯棟付近 ※仕上げは研修室	
経 費	250円 (焼き板用の板、ヒートン、 チェーン、燃料)	
準 備 物	各団体・・・軍手、雑巾、新聞紙、ポスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・板、火ばさみ、金ブラシ、ヒートン、チェーン	
服 装	長そで、長ズボン	
流 れ	事前…用具の使い方についての諸注意 1 火ばさみを使って、板の全面が黒くなるまで焼く。 2 金ブラシでこすって煤(すす)を落とし、雑巾できれいになるまでふき取る。 3 ヒートン、チェーンをつける。 4 絵や文字をえがいて、思い思いの作品をつくる。 (アクリル絵具やポスカ等を使うときれいに描ける。) 5 片付け	

(創作研修4) マイスプーン・マイフォーク

自然の素材を生かした制作をととして、自然の中から得られる温もりや自然の良さを体感する。		
対 象	小学4年生～	
所要時間	90～120分 ①木を選ぶ → ②木を切る → ③木を削る → ④金具を差し込む → ⑤ニス塗り（乾燥） → ⑥片づけ	
場 所	研修室 ※使用料が掛かる。	
経 費	210円（金具、紙やすり、木工用ボンド、ニス）	
準 備 物	自然の家・木の枝、スプーンまたはフォークの先、ボール盤（穴あけ機械）、のこぎり、紙やすり、ニス、木工用ボンド、小刀、ゲージ、万力（固定具）等	
流 れ	事前…用具の使い方についての諸注意 1 それぞれの木の特徴を知り、木を選ぶ。 2 木の枝（直径2～2.5cm）をスプーンまたはフォークとして使いやすい長さ（ゲージの長さを目安）に、のこぎりで切る（2人1組で行う。） 3 切った枝にスプーンまたはフォークを入れるための穴（深さ約3cm）を、ボール盤を使ってあける。（安全性を考慮して、自然の家職員が行う。） 4 小刀を使って切った枝の面取りをする。 5 切断した面に紙やすりをかけてなめらかにする。 6 穴にボンドを十分に流し込み、スプーンまたはフォークを差し込む。 7 枝の表面にニスを塗り、所定のところに掛けて乾燥させる。 8 片付け	

(創作研修5) 流木アート

海岸を散策して流木や貝殻を収集し、焼き板や小枝等を組み合わせて作品にする。		
対 象	小学5年生～	
所要時間	150分 ①板焼き → ②板をこする → ③デザインを考える → ④板に流木を取り付ける → ⑤金具付け → ⑥絵を描く → ⑦片付け	
場 所	近隣の海岸、野外炊飯棟付近 ※仕上げは研修室	
経 費	300円（焼き板用の板、ヒートン、チェーン、燃料）	
準 備 物	各団体・・・流木、貝殻、小石、小枝等の材料、軍手、雑巾、新聞紙、 ポスカまたはアクリル絵具等 自然の家・・・板、火ばさみ、金ブラシ、拭き取り用布、ヒートン、チェーン、 木工用ボンド等	
服 装	長そで、長ズボン	
流 れ	※流木は海岸散策を行い事前に集めておく。 事前…用具の使い方についての諸注意 1 火ばさみを使って、板の全面が黒くなるまで焼く。 2 金ブラシでこすって煤（すす）を落とし、布できれいになるまでふき取る。 3 ドリル等で加工し、焼き板と流木の組み合わせやデザインを考える。 4 ヒートン、チェーンをつける。 5 絵や文字をえがいて、思い思いの作品をつくる。 (アクリル絵具やポスカ等を使うときれいに描ける。) 6 片付け	